



社会福祉法人博愛福祉会 下牧こども園

TEL : 46-9381 Fax : 46-9382

発行 令和8年 3月 1日

文責 園長 山田

## 鬼を退治だ！あの鬼の正体は？



今日は節分会の日、子どもたちはめいめいに力作の鬼面をかぶって集まりました。「園長先生、市役所からお電話です。」の放送で場を離れた私はその後の様子は見ていません。保育士鬼が2鬼登場して「鬼は外、福は内」が始まって大はしゃぎだったそうです。その後、「ドン！ドドン！」太鼓の音とともに、金棒を手に大鬼が現れたというのです。部屋の隅で職員の陰に潜む子、鬼から逃げ惑う子、大泣きして保育士の腕の中にもうずもれる子。反対に、果敢に豆を投げつける子。鬼も大暴れの末、へとへとになって裏山へ戻って行ったそうです。

帰りのバス待ちをする子どもたちの会話です。

「あの鬼は誰だったんだろう？」「園長先生だよね。」「園長先生は私（年長のIさん）の隣にいたから違うよ。」「えっ？じゃ…だれ？」（私が横にいた時間帯を勘違いしてくれたみたいです。しめしめ、うっふっふ。）



## 「更生保護女性の会」絵本の読み聞かせ（2月13日）



今回は年長さんが聞きました。本選びも大変だと思いますが、いつも季節感や生活感があって、子どもたちの興味関心をくすぐる本を選んでくださいます。子どもたちのにやけた薄笑いの表情は「おトイレさん つるりんうんち」が始まったときでしょうね。「雪の日」の絵本の時には、自分たちの雪遊び自慢の話がいっぱい飛び出す子どもたちの元気に、おばちゃんたちもニコニコうれしそうでした。

